君津市立中央図書館市民体育館分室について

教育委員会

１　現状

君津市立中央図書館市民体育館分室は、昭和５８年７月に市民体育館内に図書室として設置され、開館から４０年以上が経過している。

平成１４年１０月に君津市立中央図書館が開館した後も１日２５人程度の利用者があったものの徐々に減少し、近年は１日６、７人程度の利用者となっている。

令和７年４月からは、効率的な施設運営を図るため、閉館時間を午後５時から午後２時に短縮し、人員配置の減などと併せて運営方法の見直しを図ってきた。

市民体育館分室利用状況（１日当たり）

	H15 年度	H25 年度	R５年度	R6 年度	R７年度
利用者数	24.7 人	19.9 人	7.6 人	6.8 人	5.4 人
貸出冊数	102.0 冊	70.4 冊	23.8 冊	20.3 冊	16.3 冊
年間開館日数	299 日	293 日	302 日	294 日	286 日

２　趣旨

市民体育館分室は、中央図書館に地理的に近い位置にあるため、今後も大幅な利用者の増加は見込めないことや利用者の約半数程度が固定化している状況にあり、将来にわたり本市の図書館サービスを維持、継続していくためには、効率的かつ効果的な図書館運営が必要であることから、市民体育館分室を令和９年８月末で閉館しようとするものである。

市民体育館分室の閉館後は、移動図書館の巡回場所に市民体育館を追加し、図書館サービスの継続性を確保する。

３　施行期日

令和９年９月１日